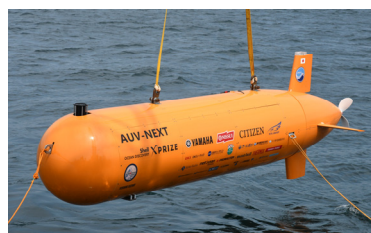


# 13 海底探査技術の国際競技大会 「Shell Ocean Discovery XPRIZE」について

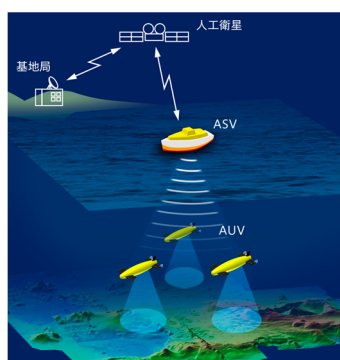
海底探査技術の国際競技大会（Shell Ocean Discovery XPRIZE）において、日本財団の国際的な人材育成事業の卒業生を中心とした国際連携チーム（GEBCO-日本財団 Alumni Team）と国立研究開発法人 海洋研究開発機構（JAMSTEC）や九州工業大学等、国内産学官の若手研究者・技術者を中心としたオールジャパンチーム（Team KUROSHIO）が、優勝・準優勝しました。防災、海上交通安全、環境保全、持続可能な資源開発等各分野で重要である海底地形の解明に向け、今後大きく貢献していくことが期待されます。



各チームが使用した測量システム 左：GEBCO-日本財団 Alumni Team（提供：日本財団）、  
右：Team KUROSHIO（提供：JAMSTEC）



海底探査技術の国際競技大会優勝・準優勝チームによる総理表敬<sup>14</sup> 出典：首相官邸ホームページ



※ASV：洋上中継器  
※AUV：自律型無人探査機

○米国の非営利組織「XPRIZE 財団」（1995 年設立）は、Shell 社の協賛により、完全無人による超広範囲・高速・低コストの海底地形データ収集の実現に向け、深海底探査技術の国際競技大会（Shell Ocean Discovery XPRIZE）を開催した。（2015～2019 年）  
○22 か国から 32 チームがエントリーし、「技術提案書審査」、「技術評価試験」、「実海域競技」の三段階で競技した。

## 【主なルール】

- 海域には人は立ちいらない（展開・回収含む。）
- 機材の持ち込みはコンテナ（12m×2.4m×2.5m）1 個まで
- 48 時間以内に海底地形図を作成 等

<sup>14</sup> 「首相官邸ホームページ 海底探査技術の国際競技大会受賞者等による表敬」  
[https://www.kantei.go.jp/jp/98\\_abe/actions/201909/18kaitei.html](https://www.kantei.go.jp/jp/98_abe/actions/201909/18kaitei.html)